

# 「東日本大震災」被災地復興支援 第44回 全国ミニバスケットボール大会を終えて

牟礼中央ミニバスケットボールクラブ  
#4 重枝 優香

私達は新チームになり、全国大会出場という夢を叶える為、日々練習を頑張ってきました。秋の県決勝大会では負けて悔しい思いをしましたが、気持ちを切替え最後まであきらめず、みんなで頑張りました。中国大会では優勝することができ、全国大会出場という夢を叶えることができ、本当にうれしかったです。

全国大会では これまで一緒に頑張ってきた仲間達と楽しく自分達のバスケットをやろうと決め、まず1勝を目標に挑みました。代々木体育館に着き、会場の大きさに感動し、ここで試合をするんだと思うと わくわくしました。

開会式では少し緊張をしましたが、全国での初戦に向け、気持ちを切替えることにしました。初戦は富山県代表と2試合目は香川県代表との試合でした。

仲間と声を掛け合い、自分達のバスケットができて勝つことができました。

全国での勝利、決勝トーナメント進出、とてもうれしかったです。

決勝トーナメント、準決勝で栃木県代表に勝ち、決勝戦は千葉県代表です。

決勝戦で試合ができる喜びと、勝っても負けても仲間達と最後の試合でした。

自分・仲間を信じて一生懸命頑張りましたが、負けてしまいました。とても悔しかったです。

でも、ここまでみんなで頑張った全国大会のコートに立ち、大好きなバスケットが楽しく出来たこと、すばらしい結果を得られたことを誇りに思います。

全国大会では、たくさんの友達と楽しい思い出ができました。

また、ここまで支えて下さった指導者・父母会・先輩方に感謝したいです。

本当にありがとうございます。



最後に、今まで一緒に泣いたり笑ったりして頑張ってきた仲間達！ありがとう！！

# 「東日本大震災」被災地復興支援 第44回全国ミニバスケットボール大会出場報告書

会 場：国立代々木競技場第一体育館・第二体育館

期 日：平成25年3月28日(木)～3月30日(土)

牟礼中央ミニバスケットボールクラブ 旦部 孝宏

まず山口県・防府市・バスケットボール関係者の皆様にお礼申し上げます。  
皆様のご支援・ご声援のおかげで大きな目標だった全国大会に出場する事ができました。  
本当に有り難うございました。

3月28日	Bブロック予選リーグ		
対	黒部南部エンジェルス(富山県)	54	- 24
対	城西ミニバススポーツ少年団(香川県)	57	- 38
3月30日	準決勝戦		
対	宮の原ミニバスケットボール部(栃木県)	31	- 24
	決勝戦		
対	習台二MBC(千葉県)	31	- 44

初日、会場の雰囲気にもまず自分がのまれてしまいました。しかし選手達は堂々と入場進をしてくれ山口県いや中国地区代表に恥じない姿だったと思います。

試合の方も予選リーグ2試合とも3Qまで競り合うものの、4Qで突き放すという最後まで集中力をきらさずよく頑張ってくれました。これも中国大会という大舞台を経験させてもらたおかげだと思っております。

準決勝、最後までしびれました。決勝戦、これぞ牟礼中央というところを随所に見せてくれましたが、最後は力負けでした。

中国大会が終わってから選手達はおごる事なく、全国大会で勝ち上がるために新しい戦術(チェンジングディフェンス)をよくものにしてくれたと思います。

全国にでてくるチームは必ず2人以上160cm越えがいました。サイズでは1回戦負けだったと思います。でも山口県が掲げる走るバスケット、プレッシャーディフェンスでここまでこれると分かりました。選手達に感謝です。

指導歴があさいまだまだ未熟者の自分ですが、選手達に積ませてもらった経験をいか今後の指導に役立てたいと思います。

最後になりますが大会関係者・スタッフ・対戦チームの皆様大変お世話になりました。有意義な3日間、素晴らしい大会を有り難うございました。

☆ 選手はよくやりました。15人のチームワークの勝利です。また、16年ぶりとなりますが前回の経験が活きました。Aコーチ(御蔵盛治、村尾好則)達とのスタッフのチームワークの勝利でもあります。ありがとうございました。永井貞二

